【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】令和6年9月26日(2024.9.26)

【国際公開番号】WO2022/065328
【出願番号】特願2022-552010(P2022-552010)
【国際特許分類】
Ｃ１２Ｎ　5/071(2010.01)
Ｃ１２Ｎ　5/074(2010.01)
Ｃ１２Ｎ　5/077(2010.01)
Ａ６１Ｌ 27/38(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ１２Ｎ　5/071　　ＺＮＡ
Ｃ１２Ｎ　5/074
Ｃ１２Ｎ　5/077
Ａ６１Ｌ 27/38
Ａ６１Ｌ 27/38　１１２

【手続補正書】
【提出日】令和6年9月17日(2024.9.17)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
細胞集団中の老化細胞を除去する、
細胞集団を構成する細胞の形態を維持する、
細胞集団中の幹細胞および／または分化能が高い体性幹細胞の含量を維持または増加させる、または、
細胞集団が由来する生体組織で発現する１以上の遺伝子の発現を維持または増加させるために、
細胞集団をゲル状態の熱可逆性ポリマー溶液中でインキュベートする方法。
【請求項２】
老化細胞の除去が、細胞集団中のβガラクトシダーゼ陽性細胞を減少させること、および／または、細胞集団の平均テロメア長を伸長させることである、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
細胞の形態が、細胞集団を構成する細胞の形状、核局在、ならびに、細胞および核のサイズ比からなる群から選択される１以上の指標により表される、請求項１に記載の方法。
【請求項４】
細胞集団中の幹細胞の含量が、細胞集団を構成する細胞のα１－２フコース量であり、分化能が高い体性幹細胞の含量が、細胞集団を構成する細胞のα２－６シアル酸量である、請求項１に記載の方法。
【請求項５】
細胞集団が由来する生体組織で発現する１以上の遺伝子がＳＯＸ９、ＣＯＬ２Ａ１、ｍｉＲ１４０およびｍｉＲ２１から選択される、請求項１に記載の方法。
【請求項６】
細胞集団が、軟骨組織に由来する細胞集団である、請求項１～５のいずれか一項に記載

の方法。
【請求項７】
細胞集団が、ヒト細胞集団である、請求項１～６のいずれか一項に記載の方法。
【請求項８】
熱可逆性ポリマーが、ポリプロピレンオキサイドまたはプロピレンオキサイドと他のアルキレンオキサイドとの共重合体、ポリＮ－置換アクリルアミド誘導体、ポリＮ－置換メタアクリルアミド誘導体、Ｎ－置換アクリルアミド誘導体またはＮ－置換メタアクリルアミド誘導体との共重合体、ポリビニルメチルエーテル、およびポリビニルアルコール部分酢化物からなる群より選ばれる曇点を有する複数のブロックおよび親水性のブロックが結合してなる、請求項１～７のいずれか一項に記載の方法。
【請求項９】
請求項１～８のいずれか一項に記載の方法を含む、細胞集団の製造方法。
【請求項１０】
請求項９に記載の方法によって製造された細胞集団。